

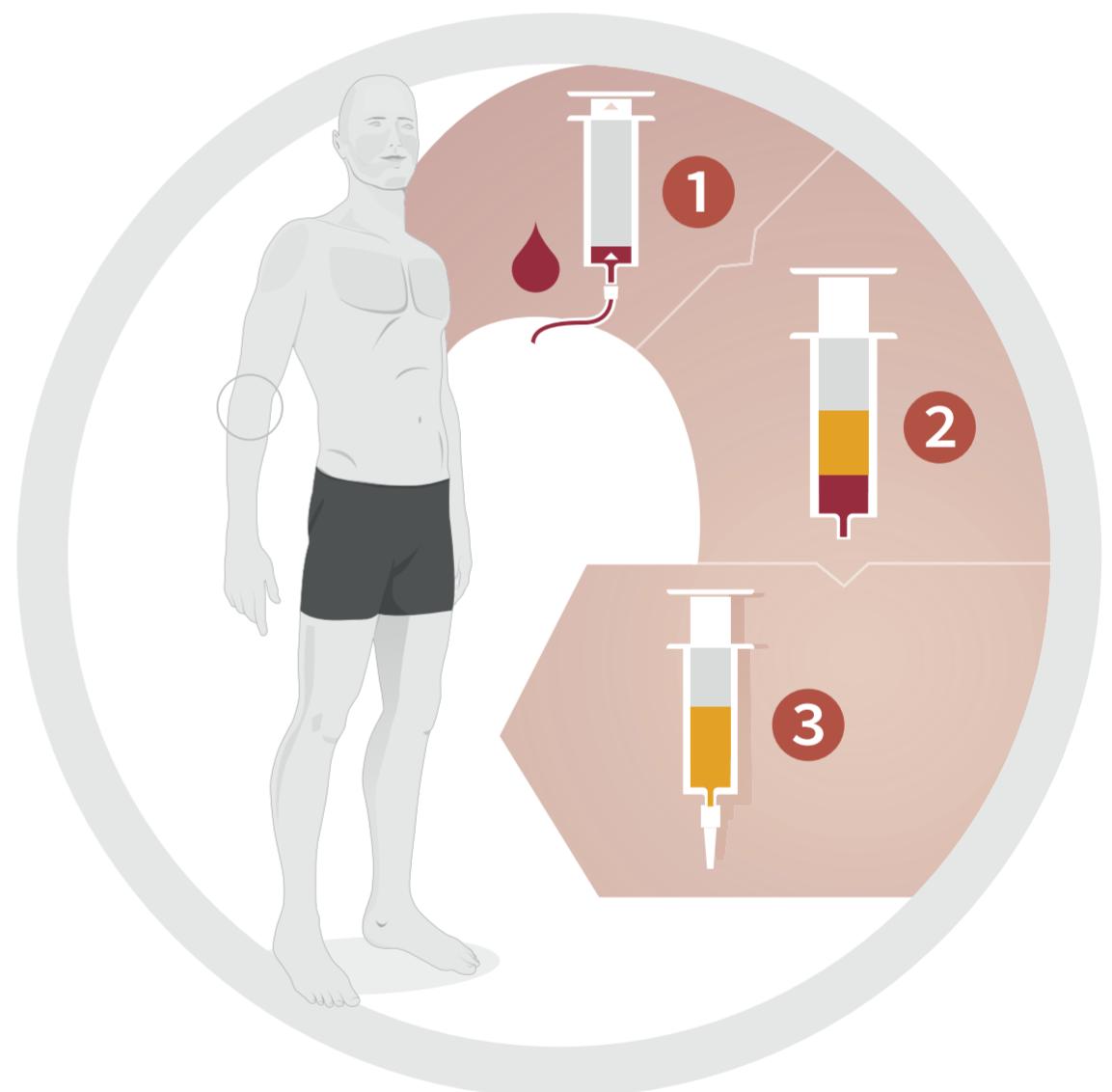
PRP療法による スポーツ外傷・障害の治療

PRPとは？

- PRP(多血小板血漿)療法とは、患者様の血液中の成分“血小板”に含まれる成長因子等のタンパク質の作用を利用した再生医療です。
- PRP中の成長因子等の作用により、疾患のある部位の細胞を活性化し、患者様自身の治癒能力を高めます。スポーツ活動を行っている方の“早期復帰”や“難治性の症状の改善”を導くことが期待されています。
- まだ新しい治療のため、保険診療としては認められていませんが、少量の採血で当日治療を受けられ、スポーツ活動への早期復帰や一般的な保存療法で改善しなかった痛みが改善されたとの報告もあることから、今後の発展が期待されている治療です。

治療の流れ

- ① 患者様の腕から採血します。
- ② 血液を遠心分離し、PRPを抽出します。
- ③ PRPを患部に注射します。



■ 使用報告のある疾患

- ・テニス肘・ゴルフ肘・野球肘
- ・膝蓋腱炎・足底腱膜炎
- ・アキレス腱障害・肉離れ
- ・筋挫傷・手根管症候群 等

詳しくは主治医にご相談ください。
効果は個人差があります。

より詳しい情報は右記QRから▶

再生医療



ケガや筋肉・痛みに対する
再生医療を紹介する
整形外科の専門情報サイト



Arthrex®